

# いわき民報

発行所  
平市田町3  
いわき民報社  
社長 野沢武成  
電話(代表)4161番  
① いわき民報社 1961

夏を涼しく

夏家具  
ニューデザイン  
各種取り揃え  
家具のデパート  
**あるが**  
市銀座通 電2228  
町目支店 電4295

○炭鉱職者の再スタート  
を因って昨年九月内務市振  
坂地内に建設された職業訓練  
所(所長野沢武成)では、職  
管、板金、塗装、活版、左官  
の五科目に分けて六カ月間の  
技術習得に指導を付けている  
最年令六十二歳で平均年令

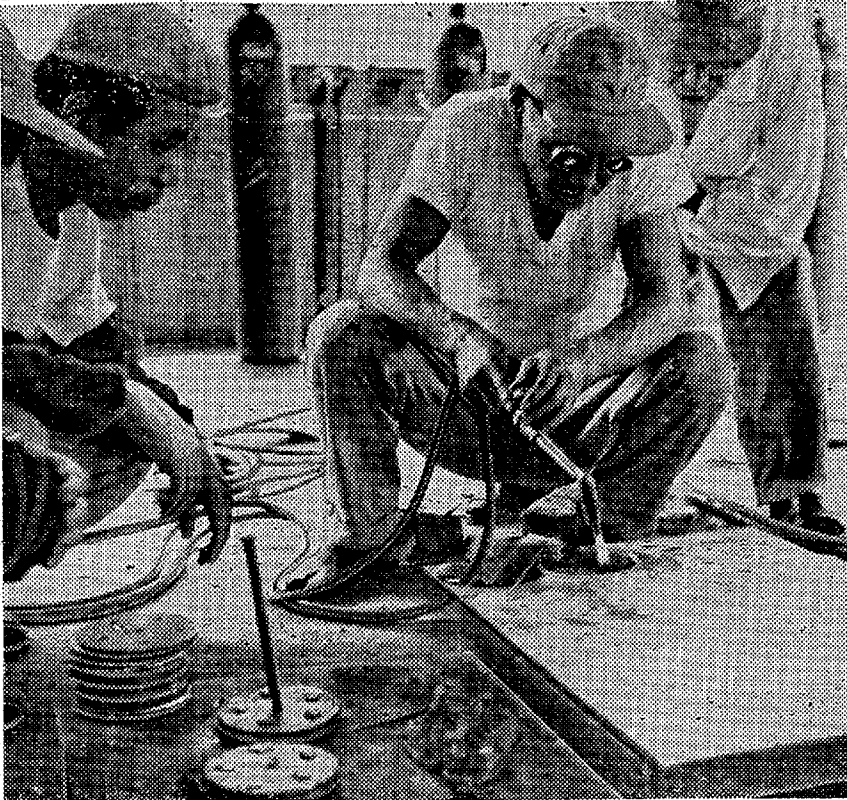
## 日曜特集

### 人生五十の手習い

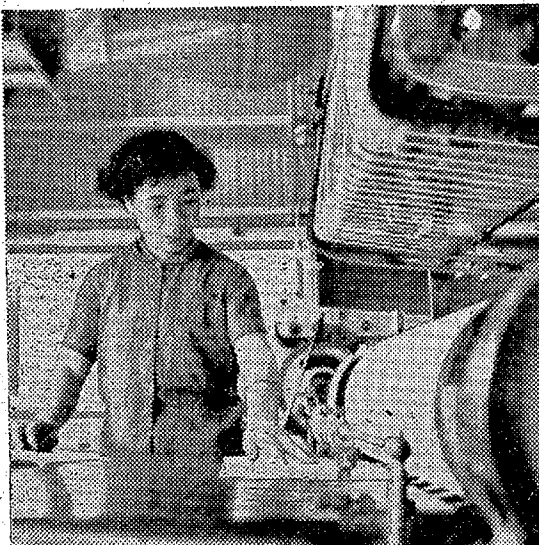
福島県総合  
職業訓練所  
内郷分所



また若いもんには負けねえよと塗料混合に  
まなざしが光る塗料科



最年長者の佐藤さんを筆頭に配管科には年配者が多いが、海苔に黒い汗を流し張り切っている



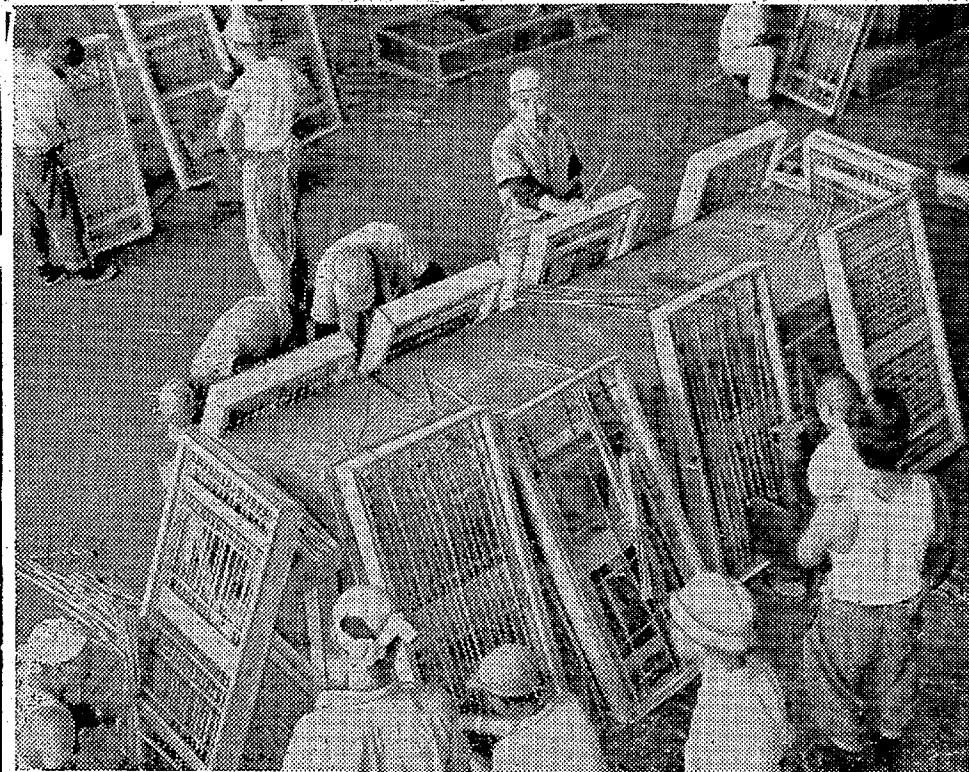
荒れくれの男にまじって花三輪 活版印刷の  
紙差しにはげむ勿来の高橋さん



「二十五年の最年少者佐藤君、五年前にこの訓練所に入学する



老いには力もいるが、と器用に手先を動かす板金科



半年間で一人前?とその道のベテランは首をひねるが、基礎技術がものをいうと頑張る左官のタマゴ

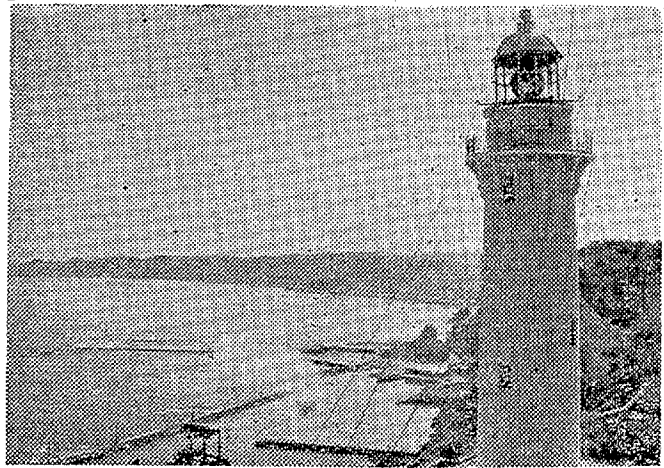
は五十二歳。再就職に夢かけ  
た五十の手習いは一日八時間  
の実技に汗を流している。  
○斜陽産業の発展をのぞけ  
ば求人ブームに響いて就職率  
は百分とあつて地元はもちろ  
ん東京方面からも八月に終り  
する三期生五十人は好条件で  
引上げられている。このなか  
にあって配管は平均年令五十  
四歳、最年長者の佐藤君もさ  
んきい内郷市富町には三十  
余年の炭鉱生活から転じて三  
月に入所した三期生だが、地  
元会社に職も決まり、六十二  
歳の再スタートが目前にせま  
つてゐる。

△  
三十八年春には中卒八十九  
万人、高卒六十六万人となる  
から、一丁に上っている中小  
企業もあるとか。企画庁雇用  
審議会の推定では十年後は  
学生者を投入しても四百三十  
万人の家族を養ふため、中卒  
ですぐ入所した金成君(左)も  
活版の部に入り希望を夢  
みて精を出しているが、活版  
には女性三人も技術を身につ  
ける。総工費七千余万円を投

## きょうの話

△  
人不足の勘定だ。三十八  
年をアテにして、それまで何  
の手も打たなかったら、昨年  
の二の舞いを演じかねない。  
△  
人員獲得の対策として初任  
給を引き上げているのは結構  
だが、二、三年前に入社した  
者との賃金差が鋭少だったり  
逆に新入社員が給料が多いと  
いう悲劇を演じている始末。  
中略どころや一人前になりか  
けた者は働く意欲を失つてし  
まうのは当然。職場も自然と  
おもしろくなくなる。乱れた  
賃金体系を是正することがそ  
引き続き防止策の第一歩。労  
使がともに研究し合つて、企  
業の発展を考えなければ、時  
代の波に運れるばかり。こん  
ど、経営と労働問題懇談会が  
生まれたが、大いに活用すべ  
き積極性を望みたい。

この一杯...このうまさ...



# 白馬の雪



平・辰ノ口 白馬の雪酒造株式会社









